



## トカラ列島最南端 サンゴ礁の島からの眺望

だけ

## イマキラ岳 292m

- 距離：約3.2km（港～山頂）
- 歩行時間：約2時間30分（往復）



(山頂からの眺め)



(展望台)



※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

トカラ列島最南端の有人島であり、島全体が隆起サンゴ礁でできている。その昔、イギリスの海賊キャプテン・キッドが鍾乳洞に財宝を隠したという言い伝えがある。

イマキラ岳は島の最高峰であり、トカラ馬をかたどった展望台からの見晴らしは抜群で、山頂からは島を360度見渡すことができる。天気の良い日には北側に小宝島、悪石島、諏訪之瀬島を一望でき、はるか南には奄美大島が見える。

## \*登山道：

- ・展望台まで舗装道路あり（山頂の駐車場から展望台まではコンクリートの階段を登る／徒歩5分）。
- ・案内標識あり。

## \*注意点／アドバイス：

- ・トカラハブ生息地のため注意が必要。
- ・高齢者コミュニティーセンターに公衆トイレあり。

## \*十島村のアクセス：

- ・鹿児島港あるいは奄美大島名瀬港から定期船フェリー「としま」をご利用ください。航空便はありません。

## \*周辺情報：

- ・島内に民宿4軒あり。
- ・集落内に売店あり。
- ・レンタカーは、民宿に要相談。
- ・十島村島内の携帯電話利用可能キャリアは、ドコモとソフトバンクのみ。

## ■島のプロフィール

トカラ列島南端の有人島。サンセベリア、イセエビ、夜光貝が特産。近年、移住者による地場産品の開発が話題に。

## <周辺位置図>



### ◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



### 「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。